

平成30年度事業報告

(自平成30年4月1日から至平成31年3月31日)

【概要】

実施事業（継続事業）の進捗として「ひらく・ナビ事業」の「ひらく・ナビ20」は情報更新「ひらく・ナビ50」はサイト再開と改修を行った。またひらく・ナビ展開事業とし「shoku-nin」サイトの展開を行った。

調査事業は、大学生の就職活動の簡素版実態調査を1回、キャリアセンターの実態調査を年度末に行った。出版は「親心の出し方」の購買依頼があり重版を行った。その他の事業（収益事業）はじぶん計画ダイジェスト版事業で予定されていた、「自分で動く就職」2020年版を1月に発行した。また、8月よりスタートした人材紹介、独自の資格付与事業は着実に進捗している。また平成30年12月に申請した厚生労働省認定キャリアコンサルタント更新講習の申請は年度末に厚生労働省より認可を受けて技能講習2講習を次年度より実行することとなった。

【実施事業（継続事業）】

継続1

I. ひらく・ナビ事業

1. 各サイトの改修・管理

「ひらく・ナビ20」サイトの中に人材紹介のコーナーを設け、数は少ないがカウンセリングを行い就職決定した登録者もいる。また「ひらく・ナビ50」は関連情報発信の頻度をUPした。併せて雇用動向<シニア層の制度改正、厚生労働省の諮問内容等>の情報を発信した。併せてシニアに向け移住のコラムを増設し、移住生活の実態を情報として発信した。

具体的作業は次の通り

- ・ サイト各項目のリンクチェック
- ・ サイト提示の法的解説の法律変更の確認、修正
- ・ <ナビ50>の移住情報発信

2. ひらく・ナビ20の展開

- ① 大学生就職調査結果の告知と報告
- ② キャリアセンターの実情と方向性の検証調査

3. 「shoku-nin」サイトの展開

- ① サイトトップの変更改修と内容の見せ方グレードUP<取材済みも含む>
- ② サイト問い合わせ先の工夫
- ③ 取材からサイトUPまでの工程見直しとスピードUP

取材・UPリスト（2018年4月～2019年3月）

和菓子職人 スバル最中、加賀蒔絵師 野村大仙 小品盆栽、笠原銀器、
組紐 龍工房 茅葺屋根職人の6本

尚、3月の理事会でshoku-ninサイトの6月までの取材で停止。今後は他企業や団体とのアライアンスの施策をもって存続をすることを念頭に活動を行うことが確認された。（1団体は反応なし。もう1団体はアプローチ中<和の美>）

4. ひらく・ナビ50の展開

- ① ニュースコーナーの更新情報（求人倍率）月4本程度情報搭載
 - ② 関連情報<健康・移住・生活関連>の情報発信によるアクセスUP施策
- ※サイト（3つのサイトはアクセス解析参照）

継続2（出版）

II じぶん計画事業

20歳からの自分計画の一環とした事業を行う

1 親心の出し方の改訂版の重版発行（受注発行）

2校<酪農学園（700部）明治学院大学（350部）>の受注、その他大学の購入があった。

31年度も1校が350部を7月納入予定<重版分で補てん>

継続3（調査）

III. 調査・研究事業

大学生の就職活動に関する調査を行った。

（ニュースリリース・調査資料参照）

大学のキャリアセンターにおける職員や大学の就職部門の取り組みなどを調査した（ニュースリリース参照）

【その他事業（収益事業）】

I. じぶん計画ダイジェスト版事業

昨年発行した「自分で動く就職」の改訂版として「自分で動く就職 2020 年版」を発行した。トータル印刷部数は 1500 部

購入校 一覧

学習院女子大学（450 部）大阪保育総合大学（130 部）

聖霊女子短大（115 部）横浜美術大学（300 部）

東京基督大学（20 部）長野平学園（20 部）ユービック情報専門学校（20 部）、

神田外語大学、浦和大学 淑徳大学 その他大学図書館等

2 人材紹介

昨年 8 月に人材紹介の認定を受け、マイナビ求人エンジンを 9 月より開始。年度内に紹介できたのは 1 名となった。尚、本年 4 月以降内定者が 2 名出ており、少しずつ動き出している。

3 独自資格認定事業及び厚生労働省キャリアコンサルタント更新講習の申請

独自の資格認定事業は 9 名の受講者となった。またそのうち 4 名が先の講習をうけ最終の 1 級まで受講予定

キャリアコンサルタント更新講習は 3 月に認可があり、7 月より講習を実施する予定で進捗している。＜ニュースリリース配信済み、講習内容参照＞